

令和4年8月31日

(事務担当)

伝統産業振興室 加藤

TEL:076-225-1526 (内4467)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

金箔で彩る工芸の美

取材のお願い

いしかわ生活工芸ミュージアムでは、金箔を取り入れて、工芸品のそれぞれの美を追求した作品をご紹介します企画展「金箔で彩る工芸の美」を開催致します。金沢市は金箔の国内生産量の99%以上を占め、手漉き和紙を使って金を打ち延ばす「縁付金箔」の技は、2020年にユネスコの無形文化遺産にも選ばれています。それだけに地元の工芸作家たちも、金箔は様々な想いの表現手段として、多く取り入れています。金箔の輝きと麗しさは古来より唯一無二のものであり、工芸品においても金沢の“顔”の役割を担っていると云っても過言ではありません。金沢仏壇商工業協同組合の若手作家の仏壇をはじめ、輪島塗や九谷焼、金沢表具、截金、ガラスなどに県内8名の作家がアイデアとセンスで新しい美のカタチを生み出しています。ご来館の皆様には、金箔の持つ高貴な魅力をそれぞれの工芸品から感じ取っていただけたらと考えます。是非取材していただきますようお願いいたします。

◇タイトル：金箔で彩る工芸の美

◇内容紹介：金箔を取り入れた工芸品（輪島塗、九谷焼、金沢仏壇、金沢表具、截金、ガラス）の展示と作家紹介、手法あれこれや、金箔の出来るまで、合金率による色の違いなど金箔についての展示もあります。

◇出展者：秋友伸隆（ガラス）、石富俊二郎（九谷焼）、市川篤（ガラス）、金沢仏壇商工業協同組合（金沢仏壇）、定池夏子（漆器）、永嶋明（金沢表具）、水尻清甫（輪島塗・截金）、宮本暁（九谷焼）、山田登陽志（九谷焼）

◇会期：令和4年9月2日（金）～令和4年10月24日（月）

◇会場：いしかわ生活工芸ミュージアム1Fギャラリー

◇入場：無料

◇ワークショップ：「加賀百万石の輝く金箔とんぼ玉を作ろう！」

色ガラス棒を工芸用バーナーで溶かし、金箔を巻き取ったり、模様を付けたりして、金色に輝く豪華なとんぼ玉を制作します。徐冷後、カラフルな根付紐をつけて完成です。

日時 9月25日（日）10:00～11:00、11:20～12:20、13:20～14:20、14:40～15:40

定員 各回5名 所要時間 制作約1時間+徐冷約30分+仕上げ約10分

対象 小学校高学年以上 料金 4,000円 講師 市川篤

※予約はいしかわ生活工芸ミュージアム(TEL076-262-2020)まで。当日も空きがあればOK。

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

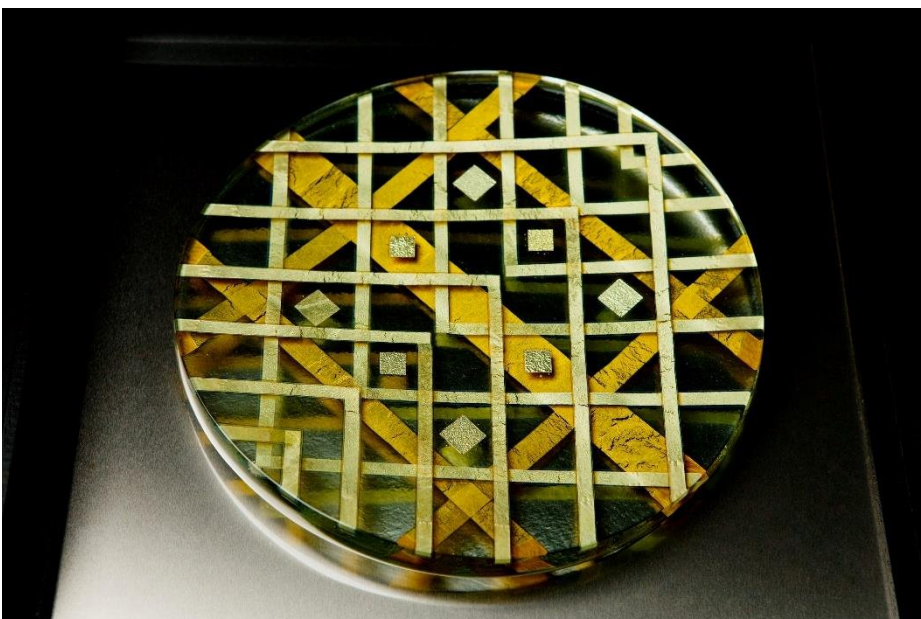
いしかわ生活工芸ミュージアム（石川県立伝統産業工芸館）

金沢市兼六町1-1 TEL076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail: info@ishikawa-densankan.jp

□企画展「金箔で彩る工芸の美」 出展作品フォト



令和4年8月31日

(事務担当)

伝統産業振興室 加藤

TEL:076-225-1526 (内 4467)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

国際ガラス展・金沢コレクション作品展

取材のお願い

いしかわ生活工芸ミュージアムでは、今年第15回展(10月13日～10月25日 石川県政記念しいのき迎賓館)を迎える「国際ガラス展・金沢2022」にちなんで、(公財)石川県デザインセンターが所蔵する同展の過去の入賞・入選作品17点を展観する「国際ガラス展・金沢コレクション作品展」を開催致します。

「国際ガラス展・金沢」は1984年に始まり、1988年からは国際公募展として3年に1度開催されています。これまで数多くの国や地域から素晴らしい作品が寄せられており、世界のガラス・シーンの今を展望するにふさわしいとの評価を受ける国際的な展覧会です。多種多様な伝統工芸が日常生活に溶け込む金沢に「ガラス」という新しい生活文化や産業が芽生え、育てる事、また他の工芸や産業分野を触発していく事も期待して開催されてきました。

本展では2007年に「第10回展記念特別賞」を受賞した小島有香子さんの作品をはじめ11か国17名の作家の作品を展示致します。暮らしの中のガラスから新しい芸術表現としてのガラスまで、ガラスの持つ様々な可能性をこれらの作品の中から感じ取っていただけたらと考えます。是非取材していただきますようお願い致します。

◇タイトル：国際ガラス展・金沢コレクション作品展

◇内容：石川県が所蔵するこれまでの「国際ガラス展・金沢」の入賞・入選作品17点を展示します。

◇主催：いしかわ生活工芸ミュージアム(石川県立伝統産業工芸館)

◇協力：(公財)石川県デザインセンター

◇会期：令和4年9月2日(金)～令和4年10月24日(月)

◇会場：いしかわ生活工芸ミュージアム2F第4展示室

◇入場：有料大人(18歳以上260円、65歳以上210円)小人(17歳以下100円)未就学児無料

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

いしかわ生活工芸ミュージアム(石川県立伝統産業工芸館)

金沢市兼六町1-1 Tel.076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

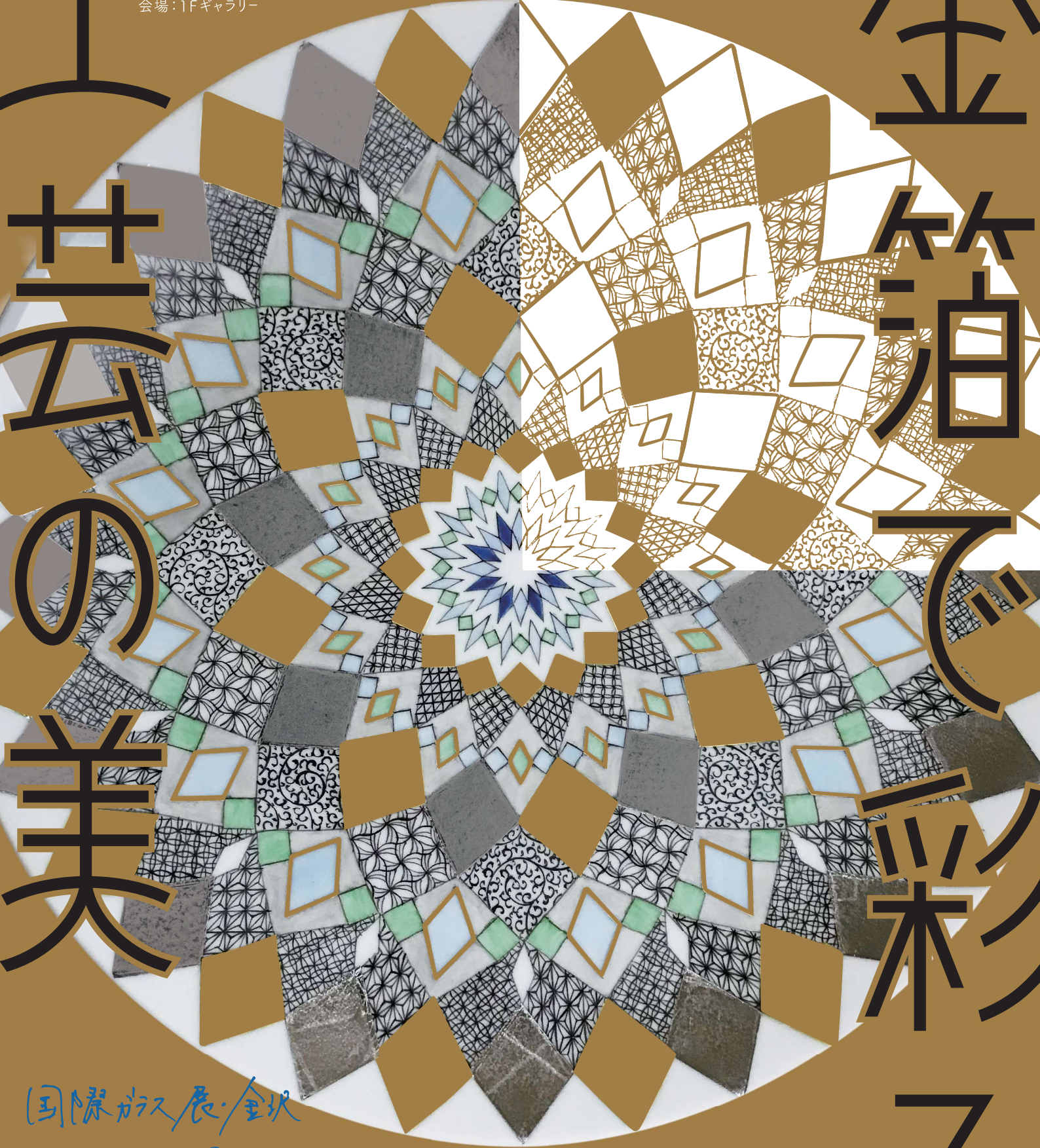
広報担当 E-mail : info@ishikawa-densankan.jp

□企画展「国際ガラス展・金沢コレクション作品展」出展作品フォト



2022.9.2 FRI — 10.24 MON

会場:1Fギャラリー



工
世
の
美

金
箔
で
采
る

国際ガラス展・金箔

2023年作品展 会場:2F第4展示室

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

金箔で彩る工芸の美

石川の伝統工芸を華やかに彩る金箔。その輝きと麗しきは古来より唯一無二のものであり、特に石川県では様々な工芸品がその魅力を取り入れて、新しい美のカタチを生み出しています。それは金箔の国内生産の99%以上を占める金沢ならではの「工芸の美の証」とも言えます。本展では、金沢仏壇や金沢表具、ガラスなどの金箔が使われる工芸品において、どのような輝きを放ち、麗しさを見せてくれるのか。展示品から作家たちのアイデアやセンスを窺うことができます。過去から現在、未来へと続く金箔の彩。その高貴な魅力を存分にお楽しみください。

出展者：秋友伸隆(ガラス)、石富俊二郎(九谷焼)、市川篤(ガラス)、金沢仏壇商工業協同組合(金沢仏壇)、定池夏子(漆器)、永嶋明(表具)、水尻清甫(裁金)、宮本暁(九谷焼)、山田登陽志(九谷焼)
協力：株式会社 今井金箔

期間 2022年9月2日(金)～10月24日(月) 会場 1Fギャラリー(無料ゾーン)
時間 9:00～17:00(最終日のみ15時まで)

WS
60+

ー加賀百万石の輝く金箔とんぼ玉を作ろう！ー
色ガラス棒をバーナーで溶かし、金箔を巻き取ったり、模様をつけたりして、とんぼ玉を制作し、根付に仕立てます。

日時 9/25(日) 10:00～、11:20～、13:20～、14:40～、
参加費 4,000円 講師 市川篤
対象 小学校高学年以上 定員 各回5名

予約は、いしかわ生活工芸ミュージアム(076-262-2020)まで。当日も空きがあれば飛び入り参加大歓迎!



体験 PROGRAM

いつでも体験出来ます

※都合により中止となる場合がございます。詳細についてはホームページでご確認ください。

水引ぼち袋



(体験料/¥500+入館料)

蘭細工



(体験料/¥500+入館料)

組子のコースター



(体験料/¥1,000+入館料)

カスターネット



(体験料/¥600+入館料)

【受付時間】

①9:00～11:00 ②13:30～16:00

【所要時間】

いずれも約20分程度

※5人以上で体験希望の場合は3日前までに電話予約をお願い致します。TEL:076-262-2020
※上記の体験はいずれも当館2Fへの入館が条件となっております。入館料は下記をご覧ください。

次回企画展

10/28(金)～12/19(月)

工芸を楽しむキモノ/時間

石川の工芸の礎
県工に学んだ作家たち

「国際ガラス展・金沢」は1984年に始まり、1988年からは国際公募展として3年に一度開催されています。これまで数多くの国や地域から素晴らしい作品が寄せられており、世界のガラス・シーンの今を展望するにふさわしいとの評価を受ける「国際的な展覧会」です。今回の第15回展として、「国際ガラス展・金沢2022」が10月13日(木)～10月25日(火)に石川県政記念いのき迎賓館で開催されます。それにちなんで本展では、国内外を問わず(公財)石川県デザインセンターが所蔵する過去の入賞・入選作品17点を展覧致します。ガラスのもつ様々な可能性を、これらの作品の中から感じ取っていただければ幸いです。

期間 2022年9月2日(金)～10月24日(月)
会場 2F第4展示室(有料ゾーン)
時間 9:00～17:00(最終日のみ15時まで)
協力 公益財団法人 石川県デザインセンター



国際ガラス展・金沢
エレクトロニクス作品展

伝統工芸士、職人による実演・体験の日程

★マークは体験あります。

9月	3日(土) 九谷焼	1日(土) 九谷焼
	4日(日) 九谷焼	2日(日) 九谷焼
	10日(土) 加賀友禪	8日(土) 加賀友禪
	11日(日) 加賀友禪	9日(日) 加賀友禪
	17日(土) 和紙仁行★	10日(月祝) 加賀友禪
	18日(日) 和紙仁行★	15日(土) 牛首紬
	19日(月祝) 加賀竿	16日(日) 牛首紬
	23日(金祝) 能登上布★	22日(土) 金沢漆器
	24日(土) 輪島塗	23日(日) 金沢漆器
	25日(日) 輪島塗	29日(土) 輪島塗
	30日(日) 輪島塗	

毎週土日及び祝日に、様々な分野の伝統工芸士・職人さんによる実演を行っております。実際に制作風景をご覧いただけますので、伝統工芸の巧みな技を是非ご覧ください。

【実演時間】

午前10時から午後3時まで(正午から午後1時までは休憩)

【実演場所】

1階エントランスホール

※日程は変更となる場合がございます。詳細はいしかわ生活工芸ミュージアムまでお問い合わせ下さい。

開館時間

午前9時～午後5時
(入館は午後4時45分まで)

休館日

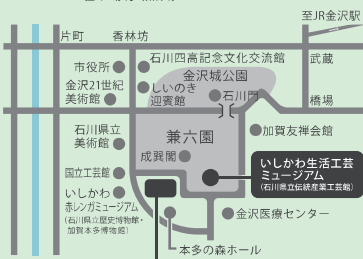
4月～11月 毎月第3木曜日
12月～3月 毎週木曜日および
年末・年始(12/31～1/3)
(祝日の木曜日は除く)

入館料

1階:無料
2階:有料 個人 団体(30名以上)
大人18才以上 260円 210円
大人65才以上 210円 210円
小人17才以下 100円 80円

交通案内

バス JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗車約15分。出羽町下車。徒歩1分。
タクシー JR金沢駅から約15分。
車 北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。駐車場有(無料)



兼六園周辺の文化施設共用無料駐車場もご利用できます。(能楽堂駐車場)

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

金沢市兼六町1番1号(兼六園小立野入口隣り) Tel.076-262-2020 Fax.076-262-8690



HP サイト

https://www.ishikawa-densankan.jp



HP English サイト

https://www.ishikawa-densankan.jp/english



@densankan



いしかわ生活工芸ミュージアム